

九大代数学セミナー

[通常と時間・会場が異なります](#)

※ 九大幾何学セミナー・トポロジーセミナーとの合同開催です

日時 2017年11月17日(金) 16:00-17:30

場所 九州大学伊都キャンパス ウェスト1号館4階 D-414

(IMI コンファレンスルーム)

* * *

講演者：森下 昌紀 氏 (九大数理)

- “3次元多様体上の葉層力学系に対する局所記号と相互律について”
- 局所記号 (Hilbert 記号, tame 記号) の理論は数論や代数幾何における美しい主題で、特に、類体論や代数的 K 理論で重要な役割を果たします。この講演では、3次元多様体上の葉層力学系に対し、数体上の Hilbert 相互律の幾何学的類似を示します (ここで、3次元多様体上の力学系は数体における 1 元体の基本群 ($= \mathbb{R}$) のモノドロミー作用に対応します)。そのために、滑らかな Deligne コホモロジーの葉層版と高次元ホロノミー積分を用います。これらの概念は Gawedzki の 2次元場の量子論における先駆的研究で用いられ、その後、Brylinski, 五味清紀, 寺嶋郁二らにより研究されたものです。(本研究は寺嶋郁二氏との共同研究です)

* * *

世話人：小林 真一, 横山 俊一 (九大数理)